

子育て
企業もサポート

社を挙げて、家庭教育講座を受講
「孫と接するのが楽しくなった」

株式会社アイ。ヘック（富山市）

出産で退職した女性社員が、子育てが一段落して再び働きたいと伝えてきた時は、希望に添うようになっています。また会社の懇親会や慰安旅行も、社員の子どもの参加を受け入れています。これらは制度化しているわけではないのですが、もともと、企業風土に子育てに理解のあるところがあります。一昨年には、育児休暇（9カ月）をとったお父さんが誕生しました。今年の1月、全員（72名）参加で、家庭教育講座を開催。吉岡社長は「お話を聞いて、孫との接し方が変わり、みんな抱きついてくるようになった」と満面の笑みを浮かべていました。

お話をうかがった方／同社総務部課長 荒木和さん



懇親会や慰安旅行への子どもの参加は、小さい子どもを持つ社員の発案で始まったそうで、男性社員全員が、お父さん役、おじいちゃん役を務め、大家族の楽しいイベントになるそうです。